

各学校のセミナー事例紹介 01

令和7年度

下室田小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

マジシャンつかっちサイエンスマジックショー

理科の授業で習う「水」と「空気」の科学現象を題材にし、不思議を体験してもらう「マジック+実験ショー」

[目的]

- ・子ども達に楽しみながら「科学」を学んでもらう。
- ・子ども達が驚いたり楽しい体験をすることで、自発的に興味をもったり、知的好奇心を育む。
- ・PTAが主催する行事として、家庭・学校・地域が連携し、みんなで楽しい体験行事をすることで、子ども達の健全育成を促進する。

[期待される効果]

- ・理科や科学への興味が高まる。
- ・子ども達が驚いたり不思議な体験をすることで、「どうして?」と疑問や考えるきっかけになり、学習と科学への関心の促進につながる。
- ・みんなと一緒に笑顔で楽しめる体験を通して、心の健康促進にもつながる。
- ・PTA行事として、子ども達の喜びや成長を一緒に共有することができ、保護者同士の交流の場ともなり、情報交換など今後の活動につながっていく。

[事業の内容]

- [対象者] 本校児童および保護者、教職員
- [講師] マジシャンつかっち(塚原 ゆうき様)
- [プログラム] ・開会の挨拶(5分)
・サイエンスマジックショー(40分)

各学校のセミナー事例紹介 02

令和7年度

里見小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

わくわくサイエンスマジックショー ～笑って学ぶ不思議な理科体験～

理科の授業で習う「水」と「空気」の科学現象を題材にした「マジック+実験ショー」

[目的・趣旨]

- ・子どもたちが楽しみながら「科学」への関心を深める機会を提供する。
- ・笑いと驚きを通じて、知的好奇心を育む。
- ・PTA主催行事として、家庭・学校・地域が連携し、児童の健全育成を促進する。
- ・コロナ禍以降減少傾向にある「全校的な楽しい体験行事」を再構築するきっかけとする。

[期待される効果]

- ・理科への興味関心が高まる。
- ・子どもたちが「不思議だな」「どうなっているんだろう?」と考えるきっかけになる。
- ・笑顔で楽しめる体験を通して、心の健康促進にもつながる。
- ・保護者にとってもPTA活動の存在意義を再認識できる内容となる。

[事業の内容]

[対象者] 本校児童および保護者、教職員

[講師] マジシャン つかっち様

[プログラム] ・開会の挨拶(5分)
・サイエンスマジックショー(35分)

各学校のセミナー事例紹介 03

令和7年度

下里見小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

サイエンスマジックショー

理科の授業で習う「水」と「空気」の科学現象を題材にした「マジック+実験ショー」

[目的・趣旨]

- ・子どもたちに科学の不思議や楽しさを体験してもらい、学ぶことへの興味関心を育むため。

[事業の内容]

- [プログラム]
- ・ 9時 : 講師現場確認
 - ・ 10時 5分 : 開場
 - ・ 10時25分 : サイエンスマジックショー
 - ・ 11時10分 : 終了

各学校のセミナー事例紹介 04

令和7年度

堤ヶ岡小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

『ネット被害から身を守るために、
今私たちが気をつけること、できること』

[目的・趣旨]

- SNS等によるネットトラブルや犯罪被害の低年齢化が深刻な課題となる中、児童達に自分で身を守る力を身につけて欲しいという想いや、低学年からの利用実態に即した講習を通じ、児童のリテラシー向上を図るとともに、親子で安全な利用方法や家庭内でのルールを共有し、子どもたちの健全な育成環境を整えることを趣旨として企画いたしました。

[事業の内容]

- 1年生から3年生の低学年の児童と参加希望の保護者を対象に1回実施
- 4年生から6年生の高学年の児童と参加希望の保護者を対象に1回実施

半日で計2回に分けて、NPO法人ぐんま子どもセーフネット活動委員会の方を講師に迎え、セミナーを行っていただく。

各学校のセミナー事例紹介 05

令和7年度

吉井小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

成人教育セミナー

[目的・趣旨]

- 成人教育セミナーとして、先生、保護者、子供について学べる内容を主としている。

[事業の内容]

- 大人も子供も、速読を通して本をどう読むかを学ぶ。
- せっかく読むなら早く楽しく読める技法の「楽読」ミニ体験を含みながら、右脳の効果や夢についてのセミナーを受講する。

各学校のセミナー事例紹介 06

令和7年度

馬庭小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

ネット講習 スマホの使い方

[目的・趣旨]

- ・この講習を通じて、保護者と子どもと一緒にネットとの接し方やスマホ使用の利便性と危険を学び、これからの時代、安心してスマホと共に過ごす力を身につけることを目的とする。

[事業の内容]

[対象者] 6年生の児童とその保護者

[講師] 有

[プログラム] ・講師による講義、親子でのディスカッションおよび発表

各学校のセミナー事例紹介 07

令和7年度

大類小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

第1回PTAセミナー「日本の伝統、和太鼓の魅力を感じよう！」

[目的・趣旨]

- ・和太鼓の演奏を聴き、また体験することにより、日本の伝統文化に対する知識や理解を深める。

[事業の内容]

[対象者] 大類小学校児童、保護者(当日インフルエンザ感染拡大により不参加)、教員、教養委員

[奏者] 上州藤岡 上杉管領太鼓

- [プログラム]
- ① 開会
 - ② 演奏(1曲)
 - ③ 太鼓説明(太鼓の歴史、種類、音の出し方など)
 - ④ 太鼓体験(児童24名、教師による演奏体験)
 - ⑤ 演奏(2曲)

各学校のセミナー事例紹介 08

令和7年度

矢中中学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

姿勢について考えよう ～親子で学ぶストレッチ～

[目的・趣旨]

- ・心と体の健康と、正しい体の使い方や姿勢との関わりについて理解を深める。
- ・学んだことを毎日の生活に活かそうとする心構えを養う。

[事業の内容]

[参加者] 全校生徒、職員、PTA保健委員、PTA本部役員

[事前の活動] 生徒へアンケートを実施し、姿勢と健康に関する課題を把握。

- [当日の活動]
- ① 生徒によるアンケート結果の発表
 - ② 講師(フィットネスインストラクター)による講義
 - ③ 講師による実技指導

[事後の活動] 本事業の内容をお便りにまとめ、全家庭に配布。
全校生徒で振り返りとまとめを実施。

各学校のセミナー事例紹介 09

令和7年度

寺尾小学校

〔事業名(セミナー・活動の名称)〕

親子で学ぶ いのちの授業

〔目的・趣旨〕

- ・「命を大切にする心」を育てることを目的とし、すべての動物が幸せに暮らせるように、学校や家庭でできることを考え学ぶ活動を行う。

〔事業の内容〕

〔講師〕 ドックトレーナー 飯塚佳美様

- 〔授業内容〕
- ・なぜ保護犬は減らないのか
 - ・なぜ家族として迎えた犬が捨てられてしまうのか
 - ・捨てられた犬は、その先どうなるのか
 - ・ペットショップに並んでいる子犬はどこから来るのか

各学校のセミナー事例紹介 10

令和7年度

乗附小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

オペラ公演 秋の音楽会

[目的・趣旨]

- ・音楽への興味を広く持ってもらうことと、実際に一緒に歌い音楽に触れることで、創造力を育むことを目的とする。

[事業の内容]

- ・事前に授業1時限を活用し、講師の尾高先生と連携して、各学年で歌の発声練習を行った。
- ・当日は、プロの音楽家による演奏に加え、1・2年生は「かごめかごめ」、3・4年生は「夕焼け小焼け」、5・6年生は「もみじ」を児童が発表し、子どもたちが主体的に参加する構成とした。
- ・最後は『オズの魔法使い』よりミニオペラ公演を行い、フィナーレでは全員で踊り、会場が一体となった。
- ・事後には、生徒一人ひとりが音楽の先生方へ感謝のメッセージを作成し、企画担当の副会長から尾高さんへ直接手渡した。

[参加者] 全校生徒・教職員・保護者・来賓

[演奏者] ソプラノ：尾高かおる様、月岡友歌様

マリンバ：榊原あい様

フルート：小林渉様

ピアノ：榎もとみ様

各学校のセミナー事例紹介 11

令和7年度

城東小学校

〔事業名(セミナー・活動の名称)〕

拡大学校保健委員会 LGBTQに関する講演会

〔目的・趣旨〕

- ・児童や保護者がLGBTQや性指向、性自認について学び、性の多様性への理解を深め、自己理解を含めて当事者理解の一助とする。

〔事業の内容〕

〔対象者〕 5・6年生児童、教員、希望する保護者

〔講師〕 有

各学校のセミナー事例紹介 12

令和7年度

中央小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

親子歴史探訪

校区内の史跡を、講師の解説のもと徒歩で巡り、郷土愛を育む。

[目的・趣旨]

- ・親子で地域の歴史を学び、地元への誇りや愛着を深める。
また、共通の体験を通じて親子のコミュニケーション向上につなげる。

[事業の内容]

[対象者] 在校生とその親

[講師] 有

東小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

第5回 東地区納涼祭

[目的・趣旨]

コロナにより中断していた地域交流行事の一つで、東地区の地域住民約1,000人が参加する。

[事業の内容]

- ① 舞台発表(保育園児から大人まで)
- ② 子ども向け遊戯(ヨーヨー釣り、輪投げ、スーパーボールすくい等)
- ③ 露店による飲食物販売
- ④ お楽しみ抽選会

各学校のセミナー事例紹介 14

令和7年度

城南小学校

[事業名(セミナー・活動の名称)]

親子で学ぶ防災のこと

[目的・趣旨]

- ・ 災害時に家族の命を守るために何ができるのかを、親子で一緒に学び考える機会とする。
- ・ 地域特性(指定避難所、土砂崩れや落橋の懸念)にも焦点を当て、理解を深める。

[事業の内容]

[対象者] 4・5年生児童およびその保護者

[講師] 防災士 赤羽潤子様

- [プログラム]
- ・ 映像による災害時の注意事項・避難方法
 - ・ 分散避難について
 - ・ 安全な避難場所について
 - ・ 新聞紙で作るスリッパ、コップ
 - ・ 身近なもので作るトイレ、エプロン